

建設業に携わるみなさまへ

建設業労働安全衛生マネジメントシステム（コスモス）

コスモス認定制度

をご存じですか？

建災防では、「コスモス認定基準」に適合した企業に「コスモス認定証」を交付しています。



COHSMS
JCOSHA

コスモス認定マーク

「コスモス（COHSMS）」とは

労働安全衛生法令に基づき定められた「労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針」（厚生労働省告示第53号）に則り策定した建設事業者のための労働安全マネジメントシステムです。

「コスモス」は、“建設業労働安全衛生マネジメントシステム”の英語表記の頭文字である「COHSMS」を“コスモス”と称したものです。

Construction Occupational Health and Safety Management System



建設業労働災害防止協会（建災防）

コスモスの導入による主なメリット

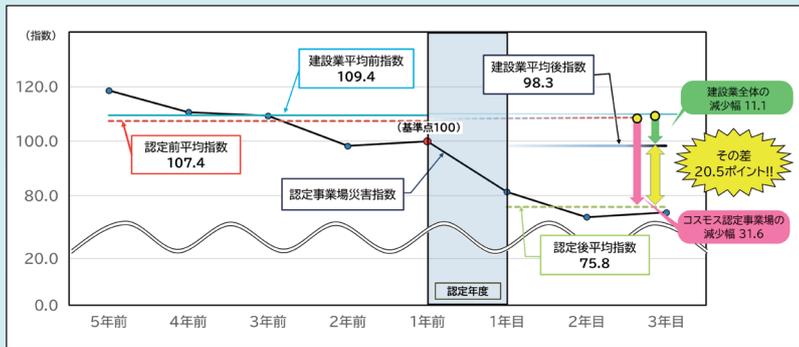
- コスモス認定基準の適合により、システムが質的に向上します。
- コスモス認定証のもとに全社員が一体となった安全衛生意識が強化されます。
- 企業の社会的責任（CSR）の実現への寄与と社会的信頼が向上します。
- パンフレット、名刺等に「コスモス認定マーク」が使用でき、認定による企業のイメージアップが期待できます。
- 公共工事の入札時等における安全衛生管理能力の証明や優遇措置の対象になることがあります。

（一例）国土交通省九州地方整備局、北海道、青森県、埼玉県、福井県、山梨県、長野県、三重県、山口県、鹿児島県、千葉市、東大阪市、東日本高速道路(株)、阪神高速道路(株) ※詳しくは建災防 HP の「公共工事発注者等の評価項目一覧」をご覧ください。



コスモス認定を取得した事業場は、取得前に比べて労働災害の減少幅が大きい！

コスモス認定前後の災害指数



（令和6年1月1日のデータ）

コスモス認定事業場の方が 20.5ポイント減少幅が大きい！！

このグラフは、令和2年以前に認定した122社の休業4日以上死傷者総数を認定前年を100として認定前5年と認定後の災害指数を表したものです。

建設業全体の労働災害の減少数は11.1ポイントですが、これと比べコスモス認定事業場は減少数が31.6ポイントであり、その差は20.5ポイントとなります。



コスモスは建設業の規模を問わず多くの企業で導入されています

総合建設業

中小規模建設事業場

元請工事業

専門工事業

下請工事業

中小規模建設事業場向けのコンパクトコスモスも好評運用中です

コスモス導入企業の声



安全大会や安全パトロール等の行事運営がより定着し、スムーズになった。導入前より**確実に社員全体の意識に向上**がみられる。

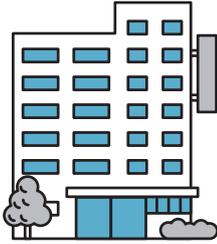
建災防からのアドバイスを受け、**システムの構築及び運用をスムーズ**に行うことができた。

これまで漠然と安全衛生管理を行ってきたが、システムの導入により**実施すべき事項が体系的に整理**され分かりやすくなった。

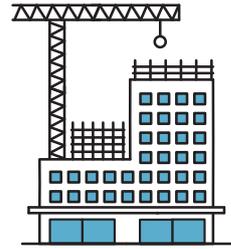
コンパクトコスモスはマニュアル参考例がCD提供され構築が難しくなかった。**認定料が安い**ので、導入しやすかった。

コスモスの具体的な取り組みとは

店社



店社・作業所ごとで定められている
ガイドラインに基づき実施します。



作業所



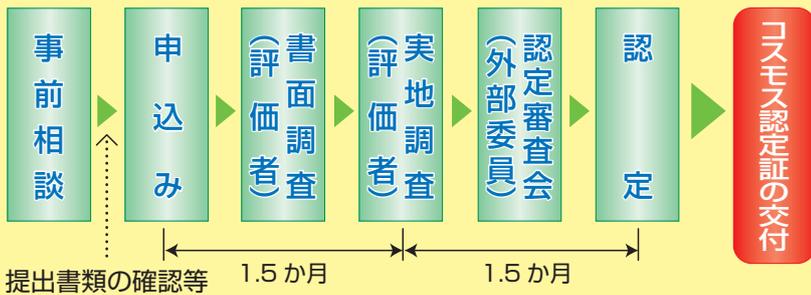
作業所のガイドライン（抜粋）

- 5.2 作業所において必要な基本的事項
 - 5.2.1 工事安全衛生方針の表明
 - 5.2.2 建設工事従事者及び施工する工事に関する店社の労働者の意見の反映
 - 5.2.3 システム体制の周知等
 - 5.2.4 関係請負人の安全衛生管理能力等の評価
 - 5.2.5 明文化

- 5.2.6 記録
- 5.2.7 危険性又は有害性等の調査及び実施事項の決定
- 5.2.8 心身の健康の保持増進及び快適な職場環境形成への取組
- 5.2.9 工事安全衛生目標の設定
- ⋮

コスモス認定までの流れ

※申込みから認定までの期間は、申込み状況等により変わります。



認定料は条件によって変わりますが、建
災防会員で個別認定だと約117万7000円
となります。
認定期間は3年なので、**年間で計算する
と39万円程度**となります。
中小規模建設事業場向けコンパクトコス
モスはその**約半額**です。
※令和6年10月1日からの新料金

国のマネジメントシステムの位置づけ

国はコスモスの普及促進を図り、マネジメントシステムの構築が重要としています。

- 「建設工事従事者の安全及び健康の確保の推進に関する法律」（建設職人基本法）に基づく
「建設工事従事者の安全及び健康の確保に関する基本的な計画」（令和5年6月 厚生労働省・国土交通省）

(抜粋)

- 4. 建設工事の現場の安全性の点検等
 - (1) 建設工事の現場の安全性の点検、分析、評価等に関する建設業者等による自主的な取組の促進
建設工事の現場の安全衛生水準を高めていくためには、労働安全衛生法に基づく法定の措置を講ずるだけでなく、建設業者がリスクアセスメントを実施し、さらには**自社の安全衛生に関する対策について計画・実行・評価・改善する仕組み（マネジメントシステム）を構築することが重要である。**

- 「令和6年度における建設業の安全衛生対策の推進について（要請）」（厚生労働省 安全衛生関係 三課長通知）

(抜粋)

- 3 その他の安全衛生に係る対策
 - (1) 労働安全衛生マネジメントシステムの普及と活用
【厚生労働省が行うこと】
「**労働安全衛生マネジメントシステムに関する指針**」（平成11年労働省告示第53号、令和元年7月1日最終改正）の周知を図る。
【事業者が行うこと】
同指針に準拠した建設業労働安全衛生マネジメントシステムを導入した企業の労働災害の減少幅は大きく、労働災害防止に効果があることから、建設工事現場の実態を踏まえたシステムである「**ニューコスモス**」、「**中小事業者向けのコンパクトコスモス**」の導入・活用に留意すること。

(以下略)

コスモス関連図書のご案内

「建設業労働安全衛生マネジメントシステム ガイドラインの解説」



建設業の特性を加味した「建設業労働安全衛生マネジメントシステムガイドライン」の内容やシステム確立の方法、店社、作業所の役割等についてわかりやすく解説しています。

コードNo.139211・A4判・231ページ
定価 2,959円 会員価格 2,662円

「中小規模建設事業場向けニューコスモス (コンパクトコスモス) 運用の手引き」



労働者 50 人程度までの中小規模建設事業場向けコスモス導入の手引書です。コスモス構築実施運用に必要な文書・様式の参考例を収録したCD-ROM が付いています。

コードNo.139600・A4判・131ページ
定価 2,662円 会員価格 2,398円

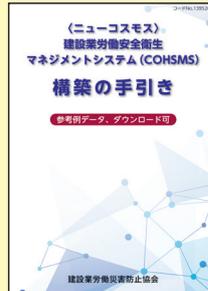
「建設業労働安全衛生マネジメントシステムの適切な実施運用のために！システム監査の進め方」



建設業で行う労働安全衛生マネジメントシステムガイドラインの各項目を、事例を折り返しながらわかりやすく解説しています。

コードNo.139301・A4判・106ページ
定価 1,925円 会員価格 1,727円

「建設業労働安全衛生マネジメントシステム (COHSMS) 構築の手引」



コスモスの導入から構築に至るまでの手引書です。コスモス構築実施運用に必要な文書・様式の参考例をダウンロードできます。

コードNo.139520・A4判・181ページ
定価 2,959円 会員価格 2,662円

図書のご購入の
お問い合わせ

詳しくは、建災防ホームページ又は教材開発センター（TEL：03-3453-3391）
でご確認ください。

コスモス認定に関するご質問・ご相談はお気軽はこちらまで
お問い合わせ先

 **建設業労働災害防止協会** (建災防)

建設業労働安全衛生マネジメントシステムセンター(通称:コスモスセンター)



オンラインによるコスモス説明会も開催しています

詳細は建災防ホームページからご確認ください。

〒108-0073
東京都港区三田3-11-36
三田日東ダイビル8階
TEL: 03 (3453) 1306
FAX: 03 (5476) 8362